

沿革の概要

昭和52年4月1日	町内三中学校（大田中・大見中・西大田中）を合併統合し、世羅町寺町961番地2に新校舎を建設、「世羅町立世羅中学校」として発足
昭和52年4月7日	統合「世羅町立世羅中学校新校舎」の落成式並びに開校式を挙げる。同日第1回入学式を実施
昭和53年1月17日	体育館落成 柔剣道場建設（昭和53年度）
昭和53・54年度	文部省研究指定校【英語・教育機器（LL）】
昭和54年6月9日	校歌制定
昭和54～56年度	文部省研究指定校【保健体育・格技】
昭和57・58年度	文部省研究指定校【技術家庭・評価】
昭和60・61年度	文部省研究指定校【特活・理科・数学】
平成4年度	パソコン教室設置（LL教室改修）
平成5年度	門扉取り付け（東門・西門）
平成6・7年度	文部省研究推進校【勤労生産学習】
平成6年度	第2グラウンド完成 7,064㎡
平成7年度	クラブハウス完成
平成8年度	前庭への植樹と花壇造成 体育館外壁塗装 ステージのクロス張り替え
平成9年度	南校舎改修工事（保健室、障害児学級、屋根、壁、身障者トイレ、多目的ホール等） 制服を1年生から順次ブレザータイプに移行
平成10年度	北校舎・技術棟大規模改修工事（パソコン室、屋根、水道管、外壁、床と内壁、理科室の机、トイレ1か所洋式改造、廊下嵩上げ等）、西庭の整備（造園と植樹） 校歌額取り付け（同窓会より寄贈）
平成11年度	パソコン設置（21台）
平成14年度	グラウンド暗渠排水工事 パソコン更新（41台）
平成15年度	職員用ノートパソコン配備（22台） 野球部器具庫設置 第1回教育公開研究会（～26年度）
平成16年度	校訓碑建立 玄関前のアスファルト補修工事
平成17年度	第1回掃除に学ぶ会（～26年度） 広島県「ことばの教育」パイロット校（タイプⅡ）指定（～18年度）
平成18年度	創立30周年記念行事 体育館校訓額（森宗有香さん寄贈） 体育館スクリーン（時永益徳校長寄贈）
平成19年度	広島県「ことばの教育」ステップ・アップ事業地域拠点校（～20年度）、日教弘教育賞優秀賞受賞
平成20年度	同窓会設立20周年記念行事（合唱台、校歌額寄贈） 液晶テレビ配備（15台）
平成21年度	広島県中学校学力向上対策事業地域指定（～23年度）
平成22年度	職員用ノートパソコン更新（16台）、体育館屋根及び外壁改修、体育館屋根太陽光発電設備設置 平成22年度春季善行表彰（挨拶運動の取組に対して）
平成23年度	西門改修工事 セコムセキュリティシステム追加整備
平成24年度	広島県学力向上総合対策事業（～26年度） 学校支援地域本部事業（～26年度） 普通教室への扇風機設置 プール撤去 2階渡り廊下滑り止め加工 グラウンドフェンス増設
平成25年度	防球ネット及び1年生生徒玄関を改修
平成26年度	世羅小学校世羅中学校合同教育研究会 技術棟後方フェンス補修
平成27年度	広島県「学びの革新」パイロット校事業指定（～29年度）
平成28年度	創立40周年記念行事
平成29・30年度	生徒用洋式トイレ設置
令和元年度	空調設備設置
令和3年度	一人一台端末設置・高速大容量通信ネットワーク整備 広島県中学校英語におけるICTを活用した言語活動充実プロジェクトに係る研究校指定
令和4年度	特別支援学級支援プロジェクトに係る研究校指定 東京フィルハーモニー交響楽団オーケストラコンサート開催
令和5年度	「アートマイル国際協働プロジェクト」特別賞受賞

令和6年度 世羅町立世羅中学校グランドデザイン

学習指導要領

- 生きる力の育成
- 主体的・対話的で深い学び
- 社会に開かれた教育課程
- カリキュラム・マネジメント

世羅町教育プラン

豊かな心をもちたくましく未来を拓く
～しなやかに、品格のある世羅の子ども～

校訓

自主・友愛・創造

「自主」自ら進んで行動できる生徒
「友愛」世界の一員として何が出来るか考える生徒
「創造」豊かな発想で、新たな価値を生み出す生徒

学校教育目標

広島版「学びの革新」
アクション・プラン

広島で学んだことに誇りを持ち、胸を張って「広島」、「日本」を語り、高い志のもと、世界の人々と協働して新たな価値(イノベーション)を生み出すことのできる人材の育成

『自ら考え、判断し、行動できる生徒の育成』

育成を目指す資質・能力「主体性」「協働性」「創造性」

変化が激しく先行き不透明な時代をしなやかにたくましく生きるため、自ら考え、判断、行動し、他者との協働を通して新たな価値を創造できる生徒を育成します。

学校経営の重点 “世羅中版「学びの革新」アクション・プラン”

研究主題 個別最適な学びと協働的な学びの一体的な創造・充実(3年次) ～単元内自由進度学習を活かして～

<学習の個性化と協働的な学び>

総合的な学習の時間『まなびのとびら』

様々な体験から得た生徒の興味・関心・キャリア形成の方向性に応じ、生徒一人一人に応じた学習活動や学習課題に取り組む機会を提供することで、生徒自身が学習を最適となるよう調整する「学習の個性化」を図ります。

<指導の個別化と協働的な学び>

各教科における多様な学びの選択肢のある授業

生徒一人一人の特性や学習進度、学習到達度等に応じ、指導方法・教材等の柔軟な提供・設定を行う「指導の個別化」を図ります。生徒自身が自らどのように学習を進めることが効果的であるかを学びます。

『まなびスペシャル』

本物(専門家)との出会いで社会を意識し、自らの生き方を見つめる学びを応援します。

□元バドミントン日本代表 栗原 文音 様
□日本のう者劇団 手話狂言「附子」 他

『異文化間協働活動』

多様な国の人々との交流を通じ、世界の人々が、国を超えて理解しあい、協力し、世界平和を実現する教育を推進します。

(連携校) 台湾屏東県立大同高級中學
ニュージーランド(調整中)

『単元内自由進度学習』

単元開始時に自ら全体の学習計画をたて、プリントやICT等により自立的な個別学習を行います。自らの学びをモニターしながら学習を進めることで、メタ認知や学習を自己調整する力を育成します。

『まなびChallenge』

定期試験期間中の6時間目は、自ら立てた各教科の目標達成に向けて、自分なりの計画と、自分なりの方法で学びを進めます。

生徒の自治活動の充実

生徒会行事や体育大会、まなびの発表会は、生徒が主体となって行事の成功を目指し、多くの生徒と共に感動を味わいながら企画・運営を実践的に学びます。

手帳による生活習慣・学習習慣の確立

生活や学習における目標を設計し、習慣的に見直しをすることにより、努力を成果に結びつけ、結果、自分に自信を持ち、自ら学ぶ力を身につけるよう指導・支援します。

深い生徒理解と実証的事実による適切な学びの指導・支援

日常の観察による深い生徒理解とデータに基づいて教育を分析し、得られた知見を改善に生かしながら指導・支援します。

業務改善・働き方改革の推進

これまでの働き方を見直し、自らの授業を磨くとともに日々の生活の質や教職人生を豊かにすることで、自らの人間性や創造性を高め、子供たちに対して効果的な教育活動を行うことができるようになります。

コミュニティ・スクール(学校運営協議会制度)

保護者や地域の皆さんとともに知恵を出し合い、学校運営に意見を反映させることにより、協働しながら生徒の豊かな成長を支え「地域とともにある学校づくり」を進めます。

教育課程（年間授業時数）

※特別支援学級の【 】内は、交流及び共同学習の時間数

区分		年間授業時間数									
		1学年	2学年	3学年	知的障害特別支援学級	自閉症・情緒障害特別支援学級					
		3学年	1学年	2学年	3学年	1学年	2学年	3学年			
各教科	国語	140	140	105	105	105	105	105	105	105	105
	社会	105	105	140	105	105	105	105	140		
	数学	140	105	140	105	140	105	140			
	理科	105	140	140	105	105	140	105			
	音楽	45	35	35	35(35)	45(45)	35(35)	35(35)			
	美術	45	35	35	35(35)	45(45)	35(35)	35(35)			
	保健体育	105	105	105	105(105)	105(105)	105(105)	105(105)			
	技術・家庭	70	70	35	—	70(70)	70(70)	35(35)			
	職業・家庭	—	—	—	—	—	—	—			
	外国語	140	140	140	105	140	140	140			
特別の教科 道徳	35	35	35	—	35	35	35				
特別活動	学級活動	35	35	35	35	35	35	35			
	生徒会活	(9)	(9)	(6)	(6)	(9)	(9)	(6)			
	学校行事	(59)	(78)	(56)	(56)	(59)	(78)	(56)			
	総合的な学習	50	70	70	70(70)	50(50)	70(70)	70(70)			
自立活動	—	—	—	35	35	35	35				
領域・教科を合わせた指導	—	—	—	175	—	—	—				
合計	1015(68)	1015(87)	1015(62)	1015(62)	1015(68)	1015(87)	1015(87)				

週日課時程表

時程	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
8:10	職員朝会		(職朝なし)	職員朝会	
8:20	(10分間読書)朝の会		生徒朝会	(10分間読書)朝の会	
8:25	(10分間読書)朝の会			(10分間読書)朝の会	
8:40	1校時				
8:45					
9:35	2校時				
9:45					
10:35	3校時				
10:45					
11:35	4校時				
11:45					
12:35	給食準備・給食				
13:10	休憩				
13:25	5校時				
13:30					
14:20	6校時				
14:30					
15:20	掃除				
15:25					
15:35	帰りの会				
15:45					
15:55	部活動時間				
16:00					

14:30～14:40 帰りの会 ※14:50完全下校
 ○ 3月から郡中駅伝 ～17:20(17:30)
 ○ 郡中駅伝後から10月末・2月 ～17:10(17:20)
 ○ 11月から1月末 ～16:50(17:00) ()内は完全下校時刻

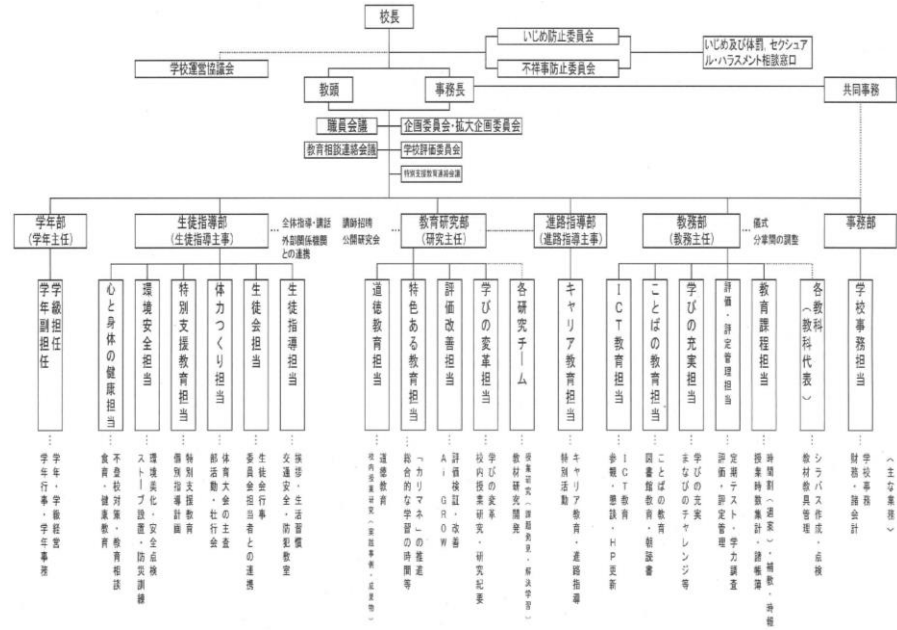
主な年間行事予定

月	行事内容	月	行事内容	月	行事内容
4月	就任式 始業式 入学式 身体測定 全国学力・学習状況調査 PTA総会・学級懇談 家庭訪問	8月	全校登校日 まなびスペシャル PTA美化作業(草刈り) せらゆめトライアル・ウィーク(2学年) 中学生海外研修	12月	進路懇談(3学年) 生徒会役員選挙 終業式 三者懇談
5月	生徒総会 中間試験 定期健診 南部地区春季大会 学校運営協議会 PTA総合役員会	9月	始業式 自主公開研究会 世羅中オープンスクール 南部地区秋季大会	1月	始業式 県新入大会 新修旅行(2学年) 入学説明会 学年末試験(3学年) 標準学力調査(1・2学年)
6月	体育大会 PTA草刈り作業(父親代表) 期末試験	10月	学校運営協議会 中間試験 郡駅伝大会 まなびの発表会	2月	世羅駅伝大会 学校運営協議会 学年末試験(1・2学年) 公立高校一次選抜
7月	終業式 三者懇談 果選手権大会 尾道・世羅夏季大会	11月	輝くせらの学校文化発表会 まなびスペシャル 県駅伝 期末試験	3月	同窓会入会式 卒業証書授与式 公立高校二次選抜 修了式 離任式

学級編制(5月1日現在)

学年等	1年		2年		3年		特別支援学級			合計
	A	B	A	B	A	B	知的障害	自閉症・情緒障害1	自閉症・情緒障害2	
男子	12	12	12	9	13	11	0	3	4	76
女子	11	10	10	11	17	17	1	2	1	80
学級計	23	22	22	20	30	28	1	5	5	156
合計	45		42		58		11			156

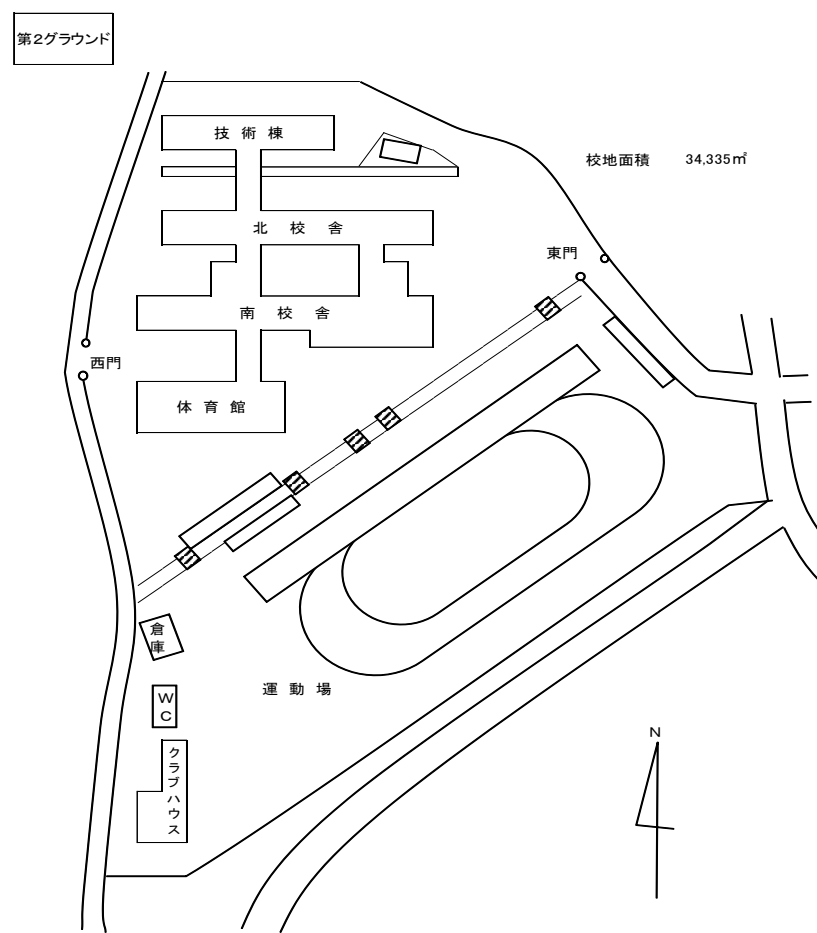
校務分掌組織図



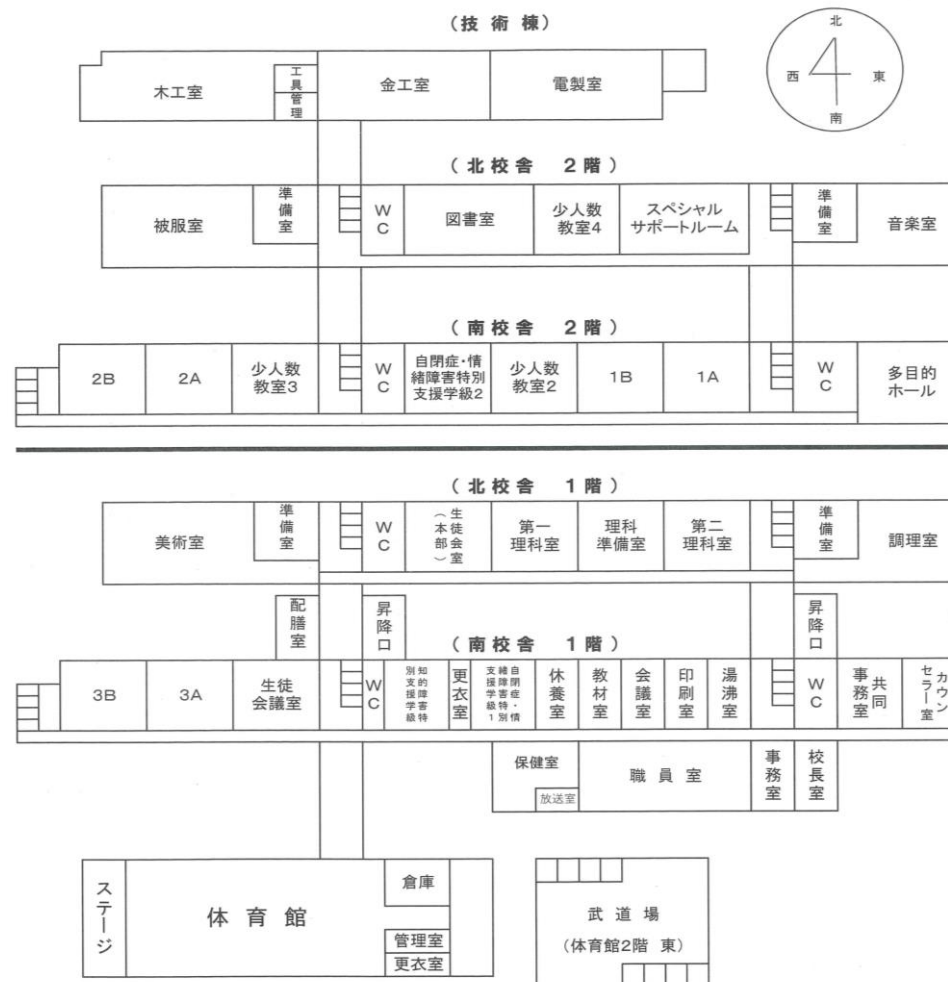
教職員一覧（5月1日現在）

No.	職名	氏名	主任・主事	学年	教科	分掌	部活動
1	校長	武 泰平					
2	教頭	倉橋 伸秀					
3	事務長	秋山 正憲					
4	教諭	藤本 貴弘	生徒指導主事 特別支援教育コーディネーター	3B担任	国語	生徒指導	バスケット ボール
5	教諭	金末 宣子	不登校等生徒支援 コーディネーター		社会	生徒指導	ソフトテニス
6	教諭	井上 勇樹	ICT教育推進教諭	1B担任	社会	教育研究	陸上競技
7	教諭	中根 芙果		知的障害特別 支援学級担任	社会	教務	文化技術
8	教諭	吉原 尚吾	3学年主任 進路指導主事	3A担任	数学	教務	文化技術
9	教諭	杉原 智治	1学年主任	1A担任	数学	教務	バレーボール
10	教諭	高橋 謙太	2学年主任	2B担任	理科	教育研究	陸上競技
11	教諭	武田 祐佳		1学年所属	理科	生徒指導	卓球
12	教諭	荒川 和広		音楽・情報障害 特別支援学級2担任	音楽	教務	吹奏楽
13	教諭	村上 晃一	教務主任 体力づくり推進リーダー	2学年所属	保健体育	教務	軟式野球
14	教諭	間 健太	道徳教育推進教師	2A担任	外国語	生徒指導	サッカー
15	教諭	波間 陽子	研究主任 「学びの革新」推進担当教員	3学年所属	外国語	教育研究	卓球
16	教諭	藤澤 真帆		音楽・情報障害 特別支援学級1担任	外国語	教務	吹奏楽
17	養護教諭	加藤 幸菜	保健主事 食育推進リーダー	2学年所属		生徒指導	
18	(兼)教諭	野田 雅			技術		
19	講師(非常勤)	熊谷 美雄			美術		
20	講師(非常勤)	岸 茉夕			保健体育		
21	講師(非常勤)	西山 茜			家庭科		
22	講師(非常勤)	行 旨 紗矢佳			国語		
23	(兼)事務主任	伊 吹 加代子					
24	(兼)主事	奥 迫 智子					
25	(兼)主事	笹 木 真帆					
26	介助員	門 出 尚子					
27	スクールサポート スタッフ	中土居 美穂					
28	スクールカウンセラー	伊 藤 雅 栄					
29	スクールソーシャル ワーカー	富 岡 旭 美					
30	ALT	リロン			外国語		

校地校舎全図



教室配置図



令和6年度

学校要覧



世羅郡世羅町立世羅中学校

〒722-1111
 広島県世羅郡世羅町寺町9 6 1 番地 2
 TEL (0847) 22-2323
 FAX (0847) 22-2324

HP <http://www.edu.town.sera.hiroshima.jp/sera-jhs/index.htm>
 E-mail sera-jhs@edu.town.sera.hiroshima.jp

世羅中学校 校歌

一 山々は まどかにめぐり
 草も木も みどりに萌ゆる
 この国を ふるさととして
 友よみな 明日へと生きん
 語り合う 思いはひとつ
 手をとれば 若さはひかり

二 せせらぎは さやかに流れ
 豊かなる みのりは匂う
 この丘を 学び舎として
 友よみな 未来にむかえ
 仰ぎ立つ 空の真澄に
 羽ばたけば 夢かぎりなき

作詞 近藤芳美
 作曲 近藤幹雄